

岡山地方法務局で働いてみませんか？

岡山地方法務局では、9つの部署に分かれて業務を行っています。法務局をより身近に感じてもらうために、それぞれの担当している主な業務内容と、職場の雰囲気等を紹介します。



岡山地方法務局各階案内

※部署名をクリックすると、該当ページに移動します。



人権イメージキャラクター
人 KEN まもる君・人 KEN あゆみちゃん

4階

訟務部門

総務課

会計課

3階

戸籍課

供託課

人権擁護課

2階

不動産登記部門

法人登記部門

1階

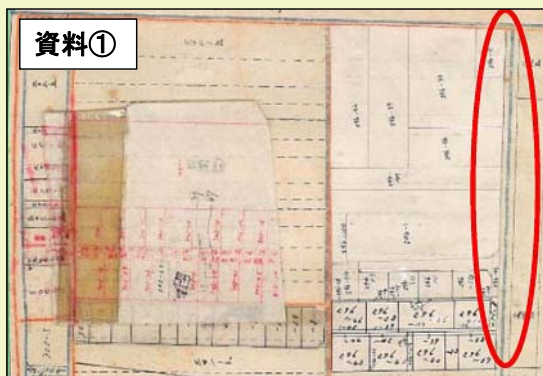
地図整備・筆界特定室

地図整備・筆界特定室

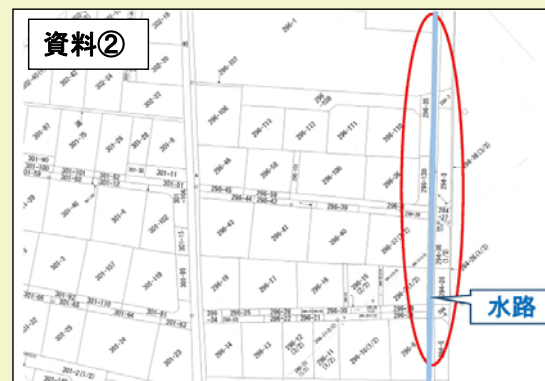
登記所(法務局)には、土地の区画を明確にするため地図を備え付けるものとされていますが、現存する地図の中には、現地と一致しないものや、土地の位置や形状を現地に復元できるほどの精度がないものがあります。

地図整備・筆界特定室では、人口集中地区を中心として、精度の高い地図の作成作業を行っています。この地図作成作業により、筆界に関する争いを未然に防ぐことができ、また、災害等で土地の筆界標(境界標)がなくなったりした場合であっても、法務局の地図に基づいて土地の筆界を復元することができます。

作業前の地図(公図)



作業後の地図(登記所備付地図)



仕事の様子

法務局の仕事は、デスクワークというイメージが強いかもしれませんが、地図整備・筆界特定室は、現地で土地の測量をしたり、土地の所有者や土地家屋調査士とやり取りをしたりと、外に出ることが多い職場です。

現在は、岡山市中区平井地区で地図を作成しており、住民の方の協力を得ながら作業をしています。



作業の様子

法人登記部門

法人登記部門には、岡山県内に本店又は支店を置く会社などの法人に関する登記の申請書が、毎日大量に提出されています。

法務局には、誰もが知っている大企業はもちろん、大学も国立大学法人や学校法人として登記されています。

これらが登記されていることによって、会社等法人の信用が保持され、安全に取引することができます。

職場の雰囲気

法人登記部門は、職員8名のうち5名が女性職員です。

明るく気さくな職員が多いので、分からないことや難しい事案があっても、経験豊富な上司や先輩に気軽に相談でき、的確なアドバイスをしてくれます。

不動産登記部門

不動産登記部門には、土地や建物に関する登記の申請書が提出され、登記官が内容を審査・判断し、登記簿に記録します。

以下の資料③と資料④は、それぞれ岡山県内にある建物の登記記録の一部です。

資料③

| ① 種類 | ② 構造 | ③ 床面積 m ² | | | 原因及びその日付〔登記の日付〕 |
|-------|-----------|----------------------|-----|-----------|-----------------------------|
| 研究所 | 鉄骨造陸屋根2階建 | 1階 | 817 | 05 | 平成20年8月20日新築 〔平成20年9月4日〕 |
| | | 2階 | 817 | 05 | |
| 登記の目的 | | 受付年月日・受付番号 | | 権利者その他の事項 | |
| 所有権保存 | | 平成20年10月1日 第[]号 | | 所有者 [] | |

資料④

| ① 種類 | ② 構造 | ③ 床面積 m ² | | | 原因及びその日付〔登記の日付〕 |
|--------------|--------------------------|----------------------|-----|----|-----------------|
| 和修閣 | 鉄筋コンクリート造 鋼板葺地下1階付2階建 | 1階 | 666 | 11 | 昭和54年4月21日新築 |
| | | 2階 | 355 | 20 | |
| | | 地下1階 | 951 | 02 | |
| 御神酒処 渡廊下付 | 鉄筋コンクリート造 鋼板葺2階建 | 1階 | 79 | 17 | 昭和54年4月21日新築 |
| | | 2階 | 241 | 60 | |
| 僧堂 | 鉄筋コンクリート造 鋼板葺2階建 | 1階 | 88 | 34 | 昭和59年12月15日新築 |
| | | 2階 | 81 | 60 | |

このように、登記を見れば建物の種類や構造、床面積、所有者等を知ることができます。

新しく建物が建築され、法務局に新築の登記申請書が提出されると、登記官は実際に現地に出向くなどしてその内容を確認し、申請書に記載された内容に誤りがないか調査します。

職場の雰囲気

不動産登記部門では、日々、事件の処理などについて職員の間で話し合いがされており、常に活気があります。

また、上司や先輩に質問すれば熱心に教えてくれたり、能力向上のための研修も充実しているので、新規採用職員にとって、とても働きやすい職場です。

供託課

供託事務は、登記や戸籍と比べると、一般にはなじみの薄い業務かもしれませんが、毎日、様々な方が供託手続のために来庁されます。

供託課では、来庁された方に対して、供託に際して必要な書類について説明を行うなどして書類を受け付け、その適法性などについて審査しています。

職場の雰囲気

供託課は少人数ですが、岡山地方法務局では、応援体制が充実しているので、夏季休暇などの長期の休暇も気兼ねなく取ることができます。

また、職員間の仲も良く、とても風通しの良い職場です。

戸籍課

戸籍課では、戸籍事務と国籍事務を担当しています。
戸籍事務は、全国統一的に処理される必要があるため、法務局が岡山県内の市区町村に対して指導や助言を行ったり、市区町村職員の研修を行ったりしています。
国籍事務は、主に日本国籍を取得するための帰化に関する相談や審査等を行っており、担当者は毎日様々な国籍の方と接しています。

職場の雰囲気

戸籍事務と国籍事務は、それぞれ係に分かれて仕事をしていますが、疑問が生じたときや、あまり例のない事案があったときなどは係の垣根を越えて協議するなど、常にスキル向上に努めており、何でも言い合える風通しの良い職場です。



相談の様子

訟務部門

訟務部門では、国を当事者とする訴訟等について、国側の代理人として訴訟活動を行うほか、他の行政機関からの相談を受けて法的な助言を行っています。

仕事の様子

事件への対応の際は、管区局(広島法務局)や関係行政機関の担当職員と一緒に仕事をしています。
管区局の部付検事(法曹資格者)と法廷に立つこともあります。当局的職員だけで法廷対応する事案も多くありますので、緊張感を持って業務を行っています。

人権擁護課

人権擁護課では、主に人権相談、人権侵害事件の調査救済、及び人権啓発活動の3つの業務を行っています。
その中でも、人権啓発活動では、地元サッカーチームのファジアーノ岡山、岡山湯郷ベル、バレーボールチームの岡山シーガルズなどの選手やコーチと一緒に、小学校に出向いて、人権教室を開催するなどの活動を行っています。

職場の雰囲気

人権相談の中には、深刻なものもありますが、決して担当者が一人で抱え込むことのないよう、職員全員で情報を共有し、全員で解決するよう心掛けています。
また、啓発活動の際は、スポーツチームの選手や子どもたちと触れ合えるので、楽しく業務を行っています。



岡山地方法務局では、若手職員でお花見や食事会をしたり、局全体のレクリエーションを企画したりして交流を深めています。

少しでも岡山地方法務局に興味がある人は、ぜひ業務説明会にお越しください！！

採用1年目から5年目までの若手職員たち

